

元気発信！花見川

第 95 号

CP
立憲民主党

千葉市議会議員(花見川区)



だんぎ 和彦

第 20 回全国統一地方選挙(県議会・政令市議員)

2023 年 3 月 31 日(金)告示・4 月 9 日(日)投開票



2023 年を迎えて

新年を迎えられ皆様はいかがお過ごしでしょうか？旧年中も千葉市政へのご理解・ご協力をいただきましたことに心より厚く御礼申し上げます。

さて、2023 年の十干と十二支の組み合わせによる干支は「癸卯（みずのと・う）」であり、これを陰陽五行思想や東洋思想などで読み解いていくと、「停滞した世の中に希望が芽吹き、花開く助走の年である。これまで積み重ねてきた自身の力が試される年でもあるため、最後まで諦めずに希望を持ち続けることが道を開く鍵になる。」と解釈され、季節で表すと「厳冬が去り、春の兆しが訪れたこと」であるとのこと。

現在、2020 年より続く新型コロナウイルス感染症は、全国において第 8 波の感染拡大が続いています。また、インフルエンザも流行入りしており、新型コロナウイルス感染症との同時流行が懸念されておりますが、2023 年は感染症対策を万全にしての経済復興、市全域の活性化等に力を尽くす所存です。

本市は、2021 年に市制施行 100 周年を迎え、昨年 2022 年には政令市移行 30 周年を迎えました。本年 4 月には本市の基礎となる 10 年計画の「千葉市基本計画」がスタートし、6 月には防災機能を兼ね備えた新庁舎の全面供用開始が予定されております。新たな時代に向けて歩みを進める本市のさらなる発展に向けて、また、次の世代にしっかりとバトンを渡せるよう活動して参ります。

2023 年もよろしくお願いたします！



千葉県・千葉市連携推進会議「防災ヘリについて」



九都県市合同防災訓練で

令和4年も残りわずかとなった12月27日(火)、千葉県と千葉市にまたがる行政課題の解決を目指し、熊谷俊人知事と神谷俊一市長が直接協議する、「第2回連携推進会議」が県庁において開催され、千葉市消防防災ヘリコプターの運航費用について、県が維持管理費の一部を負担することで合意いたしました。

千葉市では2機の防災消防ヘリコプターを所有し、これまでも県内他自治体等の要請を受け、市外での救助や災害時の情報収集活動等を実施してきましたが、燃料費や人件費などの運行に係る経費は全額市が負担してきており県市間の課題となっていました。

この件につきましては私も所属している保険消防委員会の年間テーマにも設定されており、11月16日(水)行政視察で横浜市に伺い、横浜市消防局航空消防隊の活動状況や運営費について、県からの維持管理費補助に至った経緯について等、詳しくご説明いただき調査し、各委員の所感をまとめたところであり、常任委員会視察が活かされたと感じました。

この会議においては、県が来年度以降、同経費の一部を負担していく方向性を決定し、災害対応だけではなく、平時の訓練などこれまで以上に市の防災ヘリを幅広く活用することも確認され、今後、費用負担の割合など詳細を決め、県は来年度当初予算案への事業費計上に向け作業を進めるとのことです。

また、もうひとつの懸案課題であった、市営水道のあり方については調整を続けていくとのことで、今後の県市間連携推進会議の課題解決に向けて提案していければと考えます。



花見川区の諸問題について

少子化・高齢化への対応、北部の交通課題と道路整備、検見川・稲毛土地区画整理事業及び東幕張土地区画整理事業の進展、花見川団地を拠点とした地域生活圏の活性化など、本年も「花見川区の諸問題」に全力で取り組んで参る所存です。

あなたの地域でお困りごとはございませんか？ ぜひ、一緒に考えましょう！

皆様からのご意見・ご相談・お問い合わせをお待ちしております。

TEL043-258-0958 FAX043-286-9312 携帯：090-2325-3683 E-mail：dangi.s@coda.ocn.ne.jp